

日本産業洗浄協議会 沿革

2016年11月1日現在

- ・ 1994年(平成6年)4月：経済産業省の支援のもと、産業洗浄分野のオゾン層保護対策機関として日本産業洗浄協議会を設立。
有力洗浄機・洗浄剤・周辺機器メーカー及びシンクタンク等が参画。
- ・ 94年(平成6年)10月：経済産業省の「中小企業新技術体化投資促進税制（メカトロ税制）」の審査業務団体として登録される（2002年3月まで）
- ・ 94年(平成6年)10月：「洗浄総合展」の共催開始（毎年1回開催、継続中）
- ・ 94年(平成6年)10月：「第1回 JICC 海外技術動向調査団」を派遣（1998年まで）
- ・ 94年(平成6年)12月：中小企業事業団のエネルギー・環境対応指導員制度のエタン・フロン全廃活動に指導員を派遣
- ・ 95年(平成7年)2月：国際協力事業団（現 国際協力機構）の集団研修「オゾン層破壊物質削減技術」に協力（2008年まで）
- ・ 95年(平成7年)9月：「JICC 洗浄技術フォーラム」（年1回開催）をスタート
- ・ 96年(平成8年)10月：米国環境保護局(US. EPA)より「成層圏オゾン保護賞・団体賞」を受賞
- ・ 97年(平成9年)12月：「JICC 洗浄技術セミナー」（年1回開催）をスタート
- ・ 2006年(平成18年)9月：「JICC 洗浄大学」（年2回開催）をスタート
- ・ 07年(平成19年)3月：環境省受託事業「産業洗浄におけるVOC排出抑制の自主的取組マニュアル」を作成
- ・ 07年(平成19年)10月：「モントリオール議定書採択20周年記念行事」（国連環境計画）でUS. EPAより『ベスト・オブ・ザ・ベスト成層圏オゾン保護団体賞』を受賞
- ・ 08年(平成20年)1月：産業洗浄の定期発行専門誌「産業洗浄 創刊号」を発刊
- ・ 08年(平成20年)3月：環境省受託事業「産業洗浄現場におけるVOC排出抑制の対策事例集」を作成
- ・ 13年(平成25年)6月：環境省より「平成24年度環境対策に係る模範的取組表彰」【環境大臣表彰】を受賞
- ・ 14年(平成26年)3月：経済産業省の「生産性向上設備投資促進税制」審査団体に登録
- ・ 14年(平成26年)4月：創立20周年。**未来委員会提言＝これからの10年、新たな発展へ＝**を発表
- ・ 14年(平成26年)10月：「商流セミナー」（年1回開催）をスタート
- ・ 15年(平成27年)1月：「JICC 産業洗浄優秀新製品賞」を創設
- ・ 15年(平成27年)2月：経済産業省の「省エネ設備導入補助金制度」審査団体に登録
- ・ 16年(平成28年)7月：同「中小企業等経営強化法（固定資産税の減免）」の審査団体に登録
- ・ 16年(平成28年)8月：技術検定制度（経済産業省後援）を創設。2級試験を11月に、1級試験を12月に実施

「洗浄大学」「技術フォーラム」等の開催、市場規模調査の実施、「産業洗浄」等の出版発行、「洗浄総合展」の主催、「優秀新製品賞の審査表彰」など、産官学ネットワークによる環境保護、労働安全対策、洗浄技術開発等で産業洗浄界の発展向上のため活動している。